

公益社団法人加古川市シルバー人材センター
令和3年度 事業報告

はじめに

世界の経済状況は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響やロシアによるウクライナ侵攻の影響で、今後も混沌としたものになると思われます。日本国内においても、新型コロナウイルス感染症の影響により景気が上向かない中で、円安や様々な物品の供給不足による物価上昇など、景気の先行きが不安視される要素が多くあります。

このような中、当センターでは、事業の基本理念「自主・自立、共働・共助」と働く上でのルール「健康と安全＝自己管理」並びに「適正就業」を基本に、令和3年度事業計画に基づいて、会員の皆様はもとより地域の皆様、加古川市をはじめとする公共団体、民間事業所等のご理解・ご協力を得ながら事業展開しましたが、令和3年度も総じて厳しい結果となりました。

1. 重点的な取組み

(1) 会員増の促進及び会員サービスの向上

女性会員拡大委員会及び「よっといで加古川」の活動を積極的に支援し女性会員の拡大に努めるとともに、「夫婦会員等の優遇制度」の活用及び兵シ協との連携のもと高齢者活躍人材確保事業を活用して各種媒体を通じた事業のPRを展開して、会員増の取り組みを推進しました。

また、会員お仕事情報、講習会・相談会情報や会員お得情報等の発信と健康相談事業の充実、各種同好会の立上げ及び連携事業所の拡充等により、会員へのサービス向上を図ることで会員の定着率を高めて、会員増の取り組みに努めました。

併せて、「プラチナ会員制度」の活用などにより、会員の定着率の向上や会員増の取り組みを推進しました。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により、入会説明会が5月、6月、9月実施できませんでしたが、他の月の入会説明会の回数を増やしたり、女性会員拡大委員会委員による勧誘などにより、新規会員増への取り組みを行いました。

結果として、会員数 1,398 人、夫婦会員数 53 組、プラチナ会員数 40 人となり、昨年同時期に比較して、会員数は2人減、夫婦会員は8組の減、プラチナ会員は12人の増となりました。

(2) 就業機会の創出・拡大、開拓・確保

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業等を活用して、会員の創意と工夫のもとに子育て支援、高齢者に対する見守り事業、農業支援事業及び地域の企業の人手不足の解消を支援することにより、地域社会における経済の維持・発展等につながる就業機会の創出、拡大に努めました。

センターPR用チラシを6月下旬、9月下旬、1月下旬、加古川市内の家庭に全戸配布し、センターの魅力を発信して就業機会の開拓・確保を図りました。

また就業開拓員による企業への働きかけを進めました。

結果として、契約件数 5,214 件、契約金額 600,756,663 円となり、前年同時期に比較して件数 99.4%、金額 97.1%となりました。

なお、40 周年記念として新規事業を立ち上げ新たな就業機会の創出に努める予定でしたが、長引く新型コロナウイルス感染症の影響などを考慮して、引き続き検討することとしました。

(2) 公益社団法人としての社会的役割、責任と法令遵守

シルバー人材センターの社会的役割、責任を認識し、事業運営に関しては、より適切な運営が求められています。会員と役職員が一体となって適切な事業の運営に努めました。

安全就業においては、会員は自らの日常生活や就業の場で「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、健康管理や事故を防ぐ意識を高めるよう、センターにおける働き方について、会員の正しい理解を得るために入会説明会、地区委員連絡会をはじめとする各種会議において安全・適正就業に対する意識の向上を図るとともに、シルバーニュースの発行などによる周知に努めました。また、発注者のご理解ご協力を得るため、広報や日常業務における説明等を通じた活動を推進しました。特に、法令順守の観点から平成 28 年 9 月に厚生労働省が「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」において示したセンターにおける働き方（請負・委任、シルバー派遣事業、有料職業紹介事業）と就業日数・時間（月 10 日若しくは週 20 時間以内）について、会員自身が正しく理解することと、お客様のご理解・ご協力を求めることにより、安全で適正な就業の徹底を図るために、対面での説明に努力しました。

また適正な請負・委任契約の徹底のために、継続的に協議中の請負契約のうち、2 件の契約について、派遣契約に変更しました。

(3) 第 4 次中・長期計画の推進

令和 3 年 3 月に策定した第 4 次 中・長期計画については、入会説明会の頻度や実施方法（曜日や開催場所等）を工夫して開催することにより会員増を図り、積極的な就業機会の創出に努めました。

第 4 次 中・長期計画基本目標

	令和 3 年度目標値	令和 3 年度実績値	達成率
会 員 数	1,420 人	1,398 人	98.5%
就 業 実 人 員	1,136 人	1,134 人	99.8%
就 業 率	80.0%	81.1%	1.1 ポイント
就 業 延 人 数	127,000 人日	122,106 人日	96.1%
受 注 件 数	5,400 件	5,214 件	96.6%
事 業 収 入	622,500,000 円	600,756,663 円	96.5%

令和 3 年度は、目標値に達成できなかった項目が多かったですが、今後さらに入

会希望者の利便性を向上させ会員数増に努めるとともに、受注件数の増加を目指して企業等への働きかけを進めていきます。

2. 事業内容

(1) 高年齢者の就業に関する情報の収集及び提供活動

加古川市、加古川公共職業安定所をはじめとする関係機関等や民間企業、民間団体及びご家庭等から高年齢者の就業に関する情報を収集して、電話、就業情報紙及びHPを通じて、会員に組織的に提供して事業の発展に努めました。

また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という）・兵シ協への参画や他市町のシルバー人材センターとの連携や情報交換により、高年齢者の就業に関する情報を収集し、会員に組織的に提供して事業の質的向上と量的拡大に努めました。

(2) 高年齢者の就業に関する調査及び研究活動

役職員や会員が、全シ協・兵シ協等が開催する各種研修会・講習会にリモート参加なども含め積極的に参加し、高年齢者の就業に関する具体的な問題点（安全・適正就業の推進、一般労働者派遣事業、同一労働同一賃金、職業紹介事業、地域就業機会創出・拡大事業、事務処理の集中化、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第39条による業務拡大及び自主事業等）について調査・研究して事業の発展に努めました。

(3) 高年齢者に対する就業相談の実施

毎月の入会受付・手続日に延べ206人（男151人、女55人）を対象に「就業相談」を実施しました。

加えて随時相談に訪れる会員に「就業相談」を実施しました。

未就業会員及び就業日数の少ない会員に対して優先的に「就業情報」（通行量調査等）を提供し、未就業及び就業日数の少ない会員72人が就業しました。

毎月、全会員を対象に毎週第2・第4火曜日の午後に神野事業所において「就業相談会」を実施しました。

(4) 高年齢者に対する就業の機会の確保及び提供

① 受託事業

地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事を家庭、民間事業所及び公共団体等から請負又は委任の形式で引き受けています。会員をはじめ役職員一丸となって事業を推進しました。

本年度における請負・委任契約の事業実績（別表1・2・3参照）は、契約金額において541,189,722円、前年度と比較して約3.2%の減、契約件数5,109件、就業実人員1,018人、就業延人員110,626人日、就業率72.8%となり、2年間続いた新型コロナウイルス感染症による影響は大きく、特に民間事業所の契約金額が

212,406,028 円から 192,674,653 円と約 1 割下がったことが響いています。

② 自主事業と地域就業機会の創出・拡大事業

自主事業は、会員の創意工夫により企画・実施するもので、本年度は、「見守り親孝行代行サービス」「緑のリサイクル事業」「パソコン応援隊」「シルバー便利屋さん」「刃研ぎ」「いきいき生涯学習事業」「たんぼぼ保育園〔地域型保育事業の小規模保育事業（A型）〕の運営」「おさらい教室」「6次産業化の推進と耕作放棄地再生事業」及び「公民館の喫茶事業（加古川西公民館・両荘公民館）」の 10 事業に取り組みました。

それぞれの事業は、緩やかにではありますが地域に浸透しつつあります。

「刃研ぎ」は毎週火曜日午前中にセンター木村作業所で作業を実施し、市民の皆様から好評を得ました。

「緑のリサイクル事業」では、チップの堆肥化を実施、継続的に製品化して「EMチップ堆肥」（土壌改良剤）として販売しました。併せて「農業班」等が設置している有機栽培指導付きの貸農園事業等の活動を支援しました。

「たんぼぼ保育園」はシルバー人材センターの子育て支援の拠点として、園長を中心に保育士、管理栄養士、調理師等の連携のもと職員が一体となって育児支援も含め、安心・安全を基本に運営しました。

③ シルバー派遣事業の実施

兵シ協が実施している「一般労働者派遣事業」を活用して、高齢者の多様な就業ニーズに応えるための就業形態の選択肢を増やすとともに、事業の適正化並びに法令遵守を推進しました。

結果として、契約金額 59,566,941 円、契約件数 105 件、就業実人員 116 人、就業延人員 11,480 人日となり、ほぼ前年度並みの結果となりました。（別表 3 参照）

④ 有料職業紹介事業の実施

兵シ協が実施している「高齢者の有料職業紹介事業」を活用して、センターの就業形態（請負・委任方式）に馴染まない高齢者に適した臨時的、短期的な雇用の仲立ちをする事業で、本年度は合計 4 件延 69 人の紹介を実施しました。児童クラブの補助員業務並びに期日前投票所管理者及び立会人業務です。

(5) 高齢者等に対する講習会等の開催

会員の技能向上や安全・適正就業及び就業機会の拡大を図ることを目的に当センター主催で 5 種目を開催し、延べ 295 人の会員が受講しました。

救急救命講習や植木剪定、機械除草等の就業会員を対象とした「体力測定」（文科省：新体力テスト・65 歳～79 歳対象）は、新型コロナウイルス感染症拡大により実施できませんでした。

技能習得のための講習

講習名	コース	講習数	受講人数
植木剪定講習	3日間コース	2講習	5人
	育成プログラム	—	4人
機械除草講習	1日間コース	1講習	4人
	育成プログラム	—	0人
家庭清掃基礎講習	3時間コース	8講習	36人

安全・適正就業のための講習

接遇講習	2時間コース	14講習	191人
救急救命講習	3時間コース	1講習	—
体力測定（新体力テスト）	1時間程度	2日	—
自動車安全運転講習	1時間（シュミレーター）		55人

また、兵シ協が「高齢者活躍人材確保育成事業」として開催したハウスクリーニング講習や家事支援講習に協力して高年齢者の技能の習得と就職や就業の場の提供及び確保に努めました。

(6) 普及啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の趣旨や活動システムについて、お客様の正しい理解と市民へのPRを行うため、会員の協力により、センターPR用チラシを加古川市内の家庭に3回（6月、9月、1月）全戸配布しました。併せて広報紙の配布、HP等の広報活動を通じて、事業の普及啓発に努めました。

ホームページでは、会員の日頃の活動を掲載するとともに、引き続き「資格情報」を掲載し、顧客の要望に応じて受注開拓に努めました。

10月をシルバー人材センター普及啓発月間と設定して、10月に神野事業所にて「シルバーふれあいフェスティバル2021」の開催の計画をしましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

会員が事業の適切な理解を得るための取り組みとして「シルバーだより」（5月、11月）、会報「還流」（7月、1月）及び「シルバーニュース」（9月、3月）を発行・配布しました。

(7) 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業の最優先課題であり、会員が常に「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、事故の防止や健康管理に努めなければなりません。このため安全・適正就業推進委員会を中心に、会員の安全就業、健康管理及び適正就業の推進に努めました。

- 安全・適正就業推進委員会の開催（5回）
- 安全就業教育の実施（入会説明会時17回）
- 交通安全意識高揚のための啓発（全国交通安全運動、県事故防止運動）
- 安全就業パトロールの実施（安全・適正就業推進委員会2回、担当職員等は必要に応じて随時巡回パトロール、パトロールに関する評価は、概ね良好であるが、一人がヘルメットの未着用であった。）
- 職種別の安全講習会の実施（技能講習時11回）
- 接遇講習の実施（14回）
- 適正就業の推進のため長期就業の解消に努めました。
- 正会員の安全・適正就業に係る就業制限に関する基準を活用して、会員の事故防止や適正就業に努めました。
- 令和3年度に事故を起こした会員に対して委員会に出席を求め、事故発生の状況の再確認と事故の再発防止に努めました。
- 平成28年9月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して、発注者に対してシルバー人材センターにおける働き方について周知し、会員に対しては入会説明会における周知と必要に応じて研修や面談による説明を実施して、適正就業の推進に努めました。
- 当センター独自の「職種別就業に関するガイドライン」を周知し、安全就業の徹底に努めました。

(8) 組織の充実

① 部会・委員会の組織の活用

時代の変化や地域のニーズに的確に対応するために総務・地域活動委員会、広報委員会、福利厚生委員会、業務・就業開拓委員会、安全・適正就業推進委員会、女性会員拡大委員会の各種委員会を開催し、委員会毎のテーマを設定して会員からの提案等を活用した事業の推進に努めました。

各委員会の協議、検討等の状況については「委員会だより」として5回に渡り全会員に配布しました。

② 女性の入会促進

「家事援助サービス事業」のコーディネーターを配置し、事業に関する講習会（家庭清掃基礎講習等）を実施し、女性会員の活躍の場を提供するとともに、女性会員拡大委員会を開催して女性会員の入会促進に努めました。

女性会員拡大委員会を中心に、女性部「よっといで加古川」の行事として、「苔玉作り講習会」、「寒餅作り講習会」、「味噌作り講習会」を開催し、非会員女性の参加を募り入会の促進を図る予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、12月に「苔玉作り講習会」のみ神野事業所2階会議室で開催し、「寒餅作り講習会」「味噌作り講習」は女性会員拡大委員会委員限定でセンター神野事業所2階会議室において開催しました。

また、会報「還流」やシルバーニュース、シルバーだよりを発行・配布、ポスタ

一の掲示、パンフレットの配布、ホームページへの記事掲載及び入会説明会への参加を通じて、女性の入会を促進しました。

③ 地域班組織の充実

センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域の高年齢者が共に助け合い共に働く自主的な組織で、地域社会の理解と協力を得ることにより、活発な活動ができます。そのためには、地域班活動は欠かせないものです。

地域班活動では、8地区18地域の地区委員及び世話人46人の積極的な活動により、センター役員や事務局と会員とのパイプ役としての役割を果たしていただきました。残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度も昨年度と同様に各地区・地域の親睦会をやむを得ず中止しました。

④ 職域班活動の充実

機械除草班、人力除草班、植木班、家事援助班及び便利屋班等において、地域毎の就業を推進し、各地域の会員がそれぞれの地域で就業するシステムが整い、より一層地域社会に貢献するための体制づくりと安全就業の徹底に努めました。

⑤ 事務処理の集中化・適正化の推進

兵シ協を中心に推進している、拠点センターの事務処理の集中化に積極的に参加して、業務の事務処理の効率化と経理事務の効率化・適正化の推進を図りました。

(9) 福利厚生事業の充実と活用

福利厚生委員会が主体となって、会員の親睦及び相互共助並びにセンターの発展に努めました。

しかしながら、令和3年度も令和2年度に引き続いて新型コロナウイルス感染拡大防止のため、その活動は十分には出来ませんでした。親睦バス旅行やボウリング大会、輪投げ大会は中止を余儀なくされ、唯一グランドゴルフ大会は計画通り10月27日に新型コロナウイルス感染拡大対策をした上で、実施できました。

また、慶弔見舞金や各種同好会等への助成の給付を行い。会員お得情報はホームページや「還流」等で会員向けに発信しました。

(10) ISO9001 認証継続

令和4年2月22日にISO9001:2015年版の維持証審査を受け、不適合なしの結果となりました。

(11) 「神野事業所」及び「木村作業所」の活用

令和2年4月から利用している「神野事業所」及び「木村作業所」を新たな拠点と位置付け、会員の活動拠点及び地域の高齢者の居場所として活用することを推進しました。神野事業所は各種会議や同好会活動など、また木村作業所は刃研ぎ、ふすま・障子張り、

印刷物の仕分けなどの作業場として活用が進んでいます。

(12) 法人としての一般事業

ア 定款に定める会議

① 定時総会 令和3年5月31日（月） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 令和2年度決算の承認、役員を選任、
（報告事項）令和2年度事業報告、令和3年度事業計画、収支予算等

② 理事会

（第1回） 令和3年5月13日（木） 加古川市総合福祉会館 3階 301号室

主な内容 令和2年度事業報告承認、決算報告承認、役員候補者選任の承認、会員入会承認報告等

（第2回） 令和3年5月31日（月） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 常務理事の選定、令和3年度補正予算（第1回）承認

（第3回） 令和3年7月27日（火） 加古川市総合福祉会館 3階 301号室

主な内容 設立40周年記念事業等実行委員会等設立承認、レクリエーション大会開催承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、新型コロナウイルス感染防止対策についての報告等

（第4回） 令和3年9月28日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 職員就業規則一部改正承認、育児介護休業規程制定承認、レクリエーション大会等の行事予定承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、新型コロナウイルス感染防止対策についての報告等

（第5回） 令和3年11月30日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第6回） 令和4年1月25日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 部会及び委員会設置規程一部改正承認、委員会運営要領一部改正承認、役員賠償責任保険契約締結承認、職員退職手当規程制定承認、レクリエーション大会開催承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

（第7回） 令和4年3月15日（火） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 令和3年度補正予算（第2回）承認、令和4年度事業計画・収支予算の承認、資金調達及び設備投資の見込み承認、当座貸越契約承認、役員選考基準一部改

正承認、たんぼぼ保育園職員就業規則一部改正承認、職員給与規程一部改正承認、理事・監事候補者選考委員会設置承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

③ 監事監査

令和3年5月11日（火） センター本部事務所 2階会議室

内 容 令和2年度 事業及び会計に係る監査

イ その他の会議

総務部会

（総務・地域活動委員会）

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	7	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	
7	9	金	第1回 本年度活動計画、事業実績、第1回地区委員連絡会議の開催、ふれあいフェスティバル2021の開催等	神野事業所
9	10	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	
11	12	金	第2回 本年度事業実績、設立40周年記念事業、第2回地区委員連絡会議の開催	神野事業所
1	7	金	第3回 本年度事業実績、設立40周年記念事業、第3回地区委員連絡会議の開催	神野事業所
3	12	金	第4回 本年度事業実績、設立40周年記念事業、第4回地区委員連絡会議の開催、令和4年度本委員会の活動予定	神野事業所

（広報委員会）

期 間	主 な 内 容	場 所
5月～6月	「還流」78号発行の準備（原稿収集、構成、校正等） 7月発行「還流」78号発行・配布	神野事業所
10月～12月	「還流」79号発行の準備（原稿収集、構成、校正等） 1月発行「還流」79号発行・配布	神野事業所

（福利厚生委員会）

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
4	22	木	第1回 レクリエーション大会の開催について、シルバーふれあいフェスティバル2021開催について、同好会の活動状況と活性化について	神野事業所
7	8	木	第2回 ボウリング大会及びグランドゴルフ大会の開催について、シルバーふれあいフェスティバル2021開催について	神野事業所

9	2	木	第3回 ボウリング大会、グラウンドゴルフ大会及び輪投げ大会の開催について、会員親睦バス旅行の中止について、シルバーふれあいフェスティバル 2021 中止について	神野事業所
1	13	木	第4回 ボウリング大会及び輪投げ大会の開催について、各種クラブ活動等への助成について、令和4年度福利厚生委員会の活動予定につ	神野事業所

事業部会

(業務・就業開拓委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	4	金	第1回 今年度の取組み予定(就業開拓、就業創出、技能講習会、配分金、仕事の提供方法、職群班の活性化、世話人会の運営、体力測定等)、新型コロナウイルス感染防止対策について	神野事業所
10	8	金	第2回 事業の進捗状況確認(就業開拓、就業創出、技能講習会、仕事の提供方法等)、配分金の見直し(最低賃金の改定による)、設立40周年記念事業について	神野事業所
1	21	金	第3回 令和4年4月からの配分金基準額、事業実施状況、入会促進の状況、設立40周年記念事業について	神野事業所
3	4	金	第4回 令和4年度料金表・配分金基準額の決定、会員入会促進状況、令和4年度委員会の取り組みと予定、設立40周年記念事業について	神野事業所

(安全・適正就業推進委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	21	金	第1回 事故の発生状況、前年度の活動のまとめ、本年度の活動予定(パトロール等)及び委員会の開催日程について	神野事業所
			安全就業パトロール 3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
7	20	火	第2回 事故報告と防止対策、夏の交通事故防止運動及び秋の交通安全運動期間中の取り組み、安全就業講習会(植木剪定、機械除草)及び救急救命講習の実施について、無事故無違反運動チャレンジ100への参加について	神野事業所
11	26	金	第3回 事故報告と防止対策、年末の交通事故防止運動期間中の取り組み、各種講習会の開催予定	神野事業所
			安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
1	28	金	第4回 事故報告と防止対策、当面の予定	神野事業所
3	25	金	第5回 事故報告と防止対策、令和4年度事業計画、当面の予定	神野事業所

(女性会員拡大委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	11	金	第1回 令和3年度委員会の活動予定、入会説明会の女性会員勧誘について	神野事業所
9	10	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	
12	10	金	第2回 苔玉作り、寒餅作り、味噌作りの役割分担等について協議、入会説明会での勧誘について協議	神野事業所
2	4	金	第3回 寒餅、味噌作りについて協議	神野事業所

(地区委員連絡会議)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	14	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	神野事業所
7	16	金	第1回 現況報告、新型コロナウイルス感染防止対策について、地区・地域親睦会見合わせについて、予定説明、配布物（還流、健康セルフチェック事業案内、委員会だより、お仕事情報、講習会・相談会情報、ハチ・虫対策、指ヨガとフレイル、ボウリング大会案内等）	神野事業所
9	17	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	神野事業所
11	19	金	第2回 現況報告、予定説明、配布物（シルバーだより、通行止めのお知らせ、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、苔玉作り案内、寒餅作り案内、丸大ハムお歳暮カタログ等）	神野事業所
1	14	金	第3回 現況報告、予定説明、配布物（還流、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、輪投げ大会案内、ボウリング大会案内、味噌作り案内、シルバーパドミントン同好会会員募集等）	神野事業所
3	18	金	第4回 現況報告、設立40周年記念事業について、予定説明、配布物（シルバーニュース、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、神野事業所開所日変更のお知らせ、銀歩会参加者募集、シルバーパドミントン同好会会員募集等）	神野事業所

(別表1)

令和3年度正会員の入退会状況

(単位：人)

月	月別移動状況						月末会員数		
	入会数			退会数					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
3							979	421	1,400
4	15	4	19	31	26	57	963	399	1,362
5	2	1	3	3	3	6	962	397	1,359
6	0	0	0	5	3	8	957	394	1,351
7	19	12	31	14	5	19	962	401	1,363
8	13	8	21	17	7	24	958	402	1,360
9	4	1	5	2	0	2	960	403	1,363
10	34	10	44	3	0	3	991	413	1,404
11	12	2	14	2	3	5	1,001	412	1,413
12	11	1	12	1	1	2	1,011	412	1,423
1	6	4	10	2	1	3	1,015	415	1,430
2	18	8	26	2	1	3	1,031	422	1,453
3	17	4	21	56	20	76	992	406	1,398
計	151	55	206	138	70	208	992	406	1,398

(別表2)

令和3年度事業実績(請負・委任契約)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

会員数 1,398人(男992人、女406人)

	契約金額(円)			うち配分金 (円)	就業延人数 (人日)
	公共事業	民間事業	計		
管理的職業	0	0	0	0	
専門的・技術的職業	73,500	1,860,550	1,934,050	1,673,745	602
事務的職業	4,409,422	13,574,399	17,983,821	15,040,791	2,550
販売の職業	0	22,305	22,305	19,578	5
サービスの職業	70,570,720	94,419,313	164,990,033	127,161,028	37,900
保安の職業	420,506	0	420,506	240,429	80
農林漁業の職業	18,326,269	70,546,284	88,872,553	73,263,842	15,053
生産工程の職業	0	7,836,712	7,836,712	5,679,148	2,003
輸送・機械運輸の職業	8,870,715	0	8,870,715	7,616,000	1,903
建設・採掘の職業	0	939,771	939,771	778,615	131
運搬・清掃・梱包等の職業	140,654,024	108,665,232	249,319,256	199,057,680	50,399
合計	243,325,156	297,864,566	541,189,722	430,530,856	110,626

受託件数 (件)	公共事業	民間事業	計
		211	4,898

就業実人員 (人)
1,018

(別表3)

請負等事業及びシルバーク派遣事業
令和3年度事業実績一覧
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	項目	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
請負等事業	令和2年度	5,160	1,026	113,075	558,988,091
	令和3年度	5,109	1,018	110,626	541,189,722
	前年度対比	99.0%	99.2%	97.8%	96.8%
派遣事業	令和2年度	88	111	12,084	59,994,660
	令和3年度	105	116	11,480	59,566,941
	前年度対比	119.3%	104.5%	95.0%	99.3%
合計	令和2年度	5,248	1,137	125,159	618,982,751
	令和3年度	5,214	1,134	122,106	600,756,663
	前年度対比	99.4%	99.7%	97.6%	97.1%